

(株)立保

東白川村・建設業

平成30年度
認定

建設業

従業員の多様な働き方を実現するため、年次有給休暇が取得しやすい環境を整備。時間外労働をする際は家族からの許可を必要とするなど、家庭を大切にする職場づくりの徹底を図る。

従業員数／男性24名 女性2名 計26名 ※平成31年2月現在

家庭環境の充実で仕事の意欲を促す

年次有給休暇の時間単位、半日単位の取得を認めており、子どもを病院に連れて行く、授業参観日に参加するなどの理由で気軽に取得できる環境を整える。そのおかげで、重篤な病気を患う子どもを育てながら現場監督として働く従業員がいる。安江将利代表取締役

は、「人がいないと会社は成り立たない。病気や障がいがあっても活躍する場を提供することが大事」と話し、そのような従業員を会社全体でサポート。働き続けられる場を提供している。

家庭環境の良さが仕事のやる気につながると思え、仕事優先で家庭を疎かにしないよう時間外労働をする際は家族の許可を必要としている。結果、月平均時間外労働時間が3.5時間となり、業界平均14.2時間を大幅に下回っている。技術管理部の安江陽平さんは「残業が少ないおかげで、妊娠中の妻をしっかりとサポートできる」と感謝する。

従業員のス킬アップ支援として社内にて教育専門担当者を配置し、資格取得のための勉強会を行っている。一級土木施工管理技士学科試験や二級造園施工管理技士学科試験の合格率が上昇するなど、大

きな成果を上げている。地域貢献の取り組みにも精力的で毎年3回、ロードプレイヤーとして道路の清掃活動をボランティアで行う。自社の強みを生かし、重機やダンプで側溝に詰まった落ち葉や石を取り除くなど、東白川村全域の清掃を手掛ける。



社内の教育専門担当者による資格取得のための勉強会を実施。合格率が上昇するなど成果を上げている。



家庭を大事にする職場環境のおかげで「妊娠中の妻をしっかりとサポートできる」と話す安江陽平さん(右)。